

# 定期報告書の添付書類

## 記入例

報告日： 令和4年2月1日

太枠内について記入。

定期報告書の報告日を記入

報告者（記入者） 氏名	鹿児島 一郎 （ 定期報告書の報告者の氏名を記入して下さい。 ）			報告者区分 (□にレ)	<input checked="" type="checkbox"/> 家畜の所有者 <input type="checkbox"/> 管理者			
農場の名称	鹿児島 一郎 （ 特に農場名がない場合は、家畜の所有者名を記入して下さい。 ）			TEL	099-286-3226 (農場の電話番号を記入)			
畜種の別 (□にレ)	<input checked="" type="checkbox"/> 牛 (□乳用 ・ □肥育 (乳雄・交雑以外) ・ □肥育 (乳雄・交雑) <input checked="" type="checkbox"/> ・ □繁殖) <input type="checkbox"/> 豚 ・ □ 採卵鶏 ・ □ 肉用鶏 ・ □ その他 ( )							
農場の 所在地	市・郡町名	旧町名・大字・丁目	番地	その他 (自治会名)				
	南九州市	知覧町郡	4210-18					
1 農場の 平面図	定期報告書の添付書類 (別紙) の表 (おもて) に記入する。							
2 必要のない者を衛生管理区域に立ち入らせないようにするとともに、衛生管理区域に立ち入った者が飼養する家畜に接触する機会を最小限とするために講じた措置の内容								
措置の場所	措置の内容 (□にレ, 複数記入可)							
衛生管理区域出入口付近 (□にレ)	<input checked="" type="checkbox"/> 立て看板設置 ・ <input checked="" type="checkbox"/> ロープ等で立ち入り防止 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
衛生管理区域出入口 (□にレ)	<input type="checkbox"/> ゲート設置 ・ □ 施錠 ・ □ 監視員配置 ・ □ モニター設置 ・ <input type="checkbox"/> その他 ( )							
3 衛生管理区域・畜舎等の出入口付近に設置した消毒設備の種類								
設置の場所	設置した消毒設備等 (□にレ, 複数記入可)							
衛生管理区域出入口 (□にレ)	<input checked="" type="checkbox"/> 動力噴霧器 ・ □ 車両消毒ゲート ・ □ 車両踏込消毒槽 ・ □ 消毒マット ・ <input type="checkbox"/> 踏込消毒槽 ・ □ 消石灰帯 ・ □ その他 ( )							
畜舎出入口 (□にレ)	<input type="checkbox"/> 動力噴霧器 ・ □ 噴霧器 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 踏込消毒槽 ・ □ 消毒マット ・ <input type="checkbox"/> 消石灰帯 ・ □ その他 ( )							
4 畜舎ごとの家畜の飼養密度 (家畜の種類ごとに〇㎡/頭 (羽) を記載)								
畜舎ごとの家畜の飼養密度は、「家畜を収容している最小単位の区画の床面積÷収容頭数」により算出することを基本としますが、例えば、 ア 区画ごとの床面積や収容頭数が同一でない場合には、「農場内の平均床面積÷平均収容頭数」により算出する。 イ 同一農場で種豚、母豚、育成豚、肥育豚を飼養している場合には、それぞれについて算出する等してください。								
畜舎(番号・区分等)	(1・繁殖牛舎)	(2・子牛育成舎)	(3・ )	(4・ )	(5・ )	(6・ )	(7・ )	(8・ )
飼養密度 (㎡/頭)	5.4	2						
畜舎(番号・)	この添付書類は、					)		
飼養密度 ( )	牛・水牛・馬：2頭以上 鹿・めん羊・山羊・豚・いのしし：6頭以上 鶏・あひる・うずら・きじ・ほろほろ鳥・七面鳥：100羽 以上					)		
5 埋却用地関係	定期報告書の添付書類 (別紙) の裏 (うら) に記入する。							

※ 情報周知に係る確認事項

県では、今後各農場に最新の疾病情報を周知する体制を整備するよう努めてまいります。その際の参考とするため、各農場等の情報関連機器の整備状況等を以下に記入して下さい。自宅と農場とそれぞれ別にある場合には、それぞれの記入をお願いします。

<p>所有される情報伝達手段 報告者自宅等：（□にレ）</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 電話（番号：099-286-2111）  <input checked="" type="checkbox"/> ファックス（番号：099-286-2111）  <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話【メール使用可】  （番号：090-1234-5678）  （アドレス：abcd@docomo.ne.jp）  <input type="checkbox"/> 携帯電話【メール使用不可】  （番号：）  <input checked="" type="checkbox"/> パソコン  （アドレス：xyzabcd@〇〇〇.ne.jp）  <input type="checkbox"/> その他（）  <input type="checkbox"/> 上記機器等を保有していない。</p>
<p>所有される情報伝達手段 報告者農場：（□にレ）</p>	<p><input type="checkbox"/> 電話（番号：）  <input type="checkbox"/> ファックス（番号：）  <input type="checkbox"/> 携帯電話【メール使用可】  （番号：）  （アドレス：）  <input type="checkbox"/> 携帯電話【メール使用不可】  （番号：）  <input type="checkbox"/> パソコン  （アドレス：）  <input type="checkbox"/> その他（）  <input type="checkbox"/> 上記機器等を保有していない。</p>

該当するものにレ入れる。  
(複数可)  
可能であれば、番号、アドレスも記入して下さい。

以下は、大規模所有者（※）のみが対象

<p>7 大規模所有者（※）の場合は、担当の獣医師の氏名・所属又は担当の診療施設の名称</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="558 1314 694 1456">担当獣医師氏名</td> <td data-bbox="694 1314 1093 1456">共済</td> <td data-bbox="1093 1314 1500 1456">担当獣医師所属 鹿児島中央農業共済組合家畜診療所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="558 1456 694 1590">担当診療施設名及び連絡先</td> <td colspan="2" data-bbox="694 1456 1500 1590"> <p>かかりつけの(管理)獣医師の氏名と所属もしくは、家畜の診療を依頼する診療施設名のどちらかを記入</p> <p>電話（ - - ）</p> </td> </tr> </table>	担当獣医師氏名	共済	担当獣医師所属 鹿児島中央農業共済組合家畜診療所	担当診療施設名及び連絡先	<p>かかりつけの(管理)獣医師の氏名と所属もしくは、家畜の診療を依頼する診療施設名のどちらかを記入</p> <p>電話（ - - ）</p>	
担当獣医師氏名	共済	担当獣医師所属 鹿児島中央農業共済組合家畜診療所					
担当診療施設名及び連絡先	<p>かかりつけの(管理)獣医師の氏名と所属もしくは、家畜の診療を依頼する診療施設名のどちらかを記入</p> <p>電話（ - - ）</p>						
<p>8 大規模所有者（馬の所有者を除く。）の場合は、従業員が農林水産大臣の定める一定の症状を確認した場合に家畜保健衛生所へ直ちに通報することを規定したものの写しを添付する。</p>							

- （※）大規模所有者とは、次の頭羽数以上の家畜の所有者をいう。
- ① 成牛（次のイ・ロに該当するもの）の場合 200頭以上
    - イ. 月齢が満17月以上の肥育牛（乳用種の雄牛・交雑種の牛に限る。）
    - ロ. 月齢が満24月以上のその他の牛
  - ② 育成牛等（次のイ・ロに該当するもの）の場合 3,000頭以上
    - イ. 月齢が満4月以上満17月未満の肥育牛（乳用種の雄牛・交雑種の牛に限る。）
    - ロ. 月齢が満4月以上満24月未満のその他の牛
  - ③ 水牛・馬の場合 200頭以上
  - ④ 鹿・めん羊・山羊・豚・いのししの場合 3,000頭以上
  - ⑤ 鶏・うずらの場合 10万羽以上
  - ⑥ あひる・きじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥の場合 1万羽以上